コロサイ人への手紙の学びの質問

目次

コロサイ人への手紙 1	章	1
	章2	
	章	
コロサイ人への手紙 4	· 章	1

コロサイ人への手紙 1章

あいさつ (1:1-2)

- 1. パウロは自分自身をどう現していましたか。(1) あなたは自分をどう見ていますか。
- パウロはキリスト者をどう呼びますか。(2,7) あなたは他のキリスト者をどう見ていますか。
- 3. 聖徒とはどんな人ですか。(2)
- 4. パウロの手紙は祈りで始まっています。どんな内容ですか。(2)
- 5. 恵みと言う事は何を意味しますか。(2.4:18)
- 6. 平安(平和)とはどういう内容ですか。(2)
- 7. 恵みと平安はどの様にして受けられますか。(2)

福音の受容と伸展に対する感謝(1:3-8)

- 8. パウロはコロサイのキリスト者を思った時に、どの様な事を祈っているかをこの手紙の中で語っていますか。その祈りはどこから始まりますか。(3,4)
- 9. 信仰の対象は何ですか、愛の対象は何ですか。(4)
- 10. 信仰と愛は何処から生まれますか。(3.4.5.6.8)
- 11. 信仰と愛の本質は何ですか。(3,4)
- 12. 希望の本質と内容は何ですか。(5)
- 13. 信仰と希望と愛はどの様にしてコロサイに伝わりましたか。(5,7)
- 14. 福音には何が含まれていますか。(5.13.14.1 コリント15:1-8 を参照に)
- 15. 福音の力はどの様な性質のものですか。(6.マタイ 13:1-9.18-23 を参照に)

祈り求めること(1:9-14)

- 16. パウロがコロサイのキリスト者のためにどの様な四つの執り成しの祈りをしましたか。 イ(9) ロ(10)ハ(11) ニ(12) これらのことはキリスト者の成長、すなわち清めの特徴でもあります。祈りと成長(清め)は互いにどんな関係にありますか。
- 17. 成長とはどういうことですか。(10)
- 18. 成長の力は何処から来ますか。(11)
- 19. キリスト者はどの様な立場にいますか。(13) それで成長の出発点は何ですか。

- 20. 救いの本質は何ですか。(12.13.14)
- 21. 救いは誰の業ですか。(13.14)
- 22. 贖いとはどういう意味ですか。(14,20、21-22)

御子イエス・キリストに関する知識(1:15-23)

- 23. イエス・キリスト様はどんなお方でしょうか。(15, 19)
- 24. 天地創造は誰の業ですか。(16)
- 25. 宇宙と地球がどうして成り立っていますか。誰がそれらを管理していますか。(17, ヘブル 1:2-3 を参照に)
- 26. キリストと教会との関係はどうですか。(18, 24, 2:19)
- 27. 復活はどの様な順序で起こりますか。(18,1コリント15:22-24、黙示録 20:4-6 を参照に)
- 28. 救いの目的は何ですか。(22)
- 29. 信仰に留まるとは何のことですか。(23)

パウロの使命(1:24-2:5)

- 30. パウロの使命は何でしたか。(23,24)
- 31. キリストの苦しみの欠けたところとはどういう意味ですか。(24)
- 32. パウロは自分自身を福音の僕と教会の僕というように描写します。(23,25)どの様な姿勢で私たちは奉仕すべきですか。
- 33. ふさわしい姿勢の他に奉仕には明確な意義があります。それは何でしたか。 (25,26)
- 34. 福音の奥義は何ですか。(27) それはどうして奥義ですか。
- 35. 僕の働きの目的は何ですか。(28)
- 36. 働きの原動力は何ですか。(29)

コロサイ人への手紙 2章

- 1. 祈りにはどうして戦いや苦闘があるのでしょうか。(1,4)
- 2. 2 節と 3 節でパウロは何を祈りましたか。(2,3) あなたはどの様な内容の執り成しの 祈りをしますか。
- 3. イエス・キリスト様はどんなお方ですか。イ(3) ロ(9) ハ(10)
- 4. 祈りの中で私たちはどんなところに行けますか。(5) 祈りと情報交換はどういう関係にありますか。。

偽りの教えとの戦い (2:6-23)

- 教いとキリスト者の成長(清め)は互いにどの様に似ていますか。(6,7)
- 各種の異端に対する最も大切な対策は何ですか。(7,8)

- 7. 9節の二つの翻訳は次の通りです。「キリストのうちにこそ、神の満ち満ちたご性質が形をとって宿っています。」(新改訳)、「キリストの内には、満ちあふれる神性が、余すところなく、見える形をとって宿っており」(新共同訳)。しかしギリシャ語の直訳は「キリストの内の神の完全な性質は身体を持って宿っている」という事です。コロサイの教会に入り込んだ異端の性質はこの9節によればどの様なものでしたか。
- 8. キリスト者の満たしとは何ですか。(聖霊の満たしとも言われることです。)(10)
- 9. 救いとはどの様な事が含まれますか。(11-13、エペソ 2:1-10 を参照に)
- 10. 割礼と洗礼は互いにどんな関係にありますか。(11.12)
- 11. キリスト教の洗礼、バプテスマの内容はどの様なものですか。(12、ロ-マ 6:3-8 を 参照に)
- 12. 旧約聖書の律法はどの様な性質でしたか。私たちはどの様に律法の要求から解放されましたか。(14)
- 13. イエス様の十字架での受難によって他にどの様な勝利がありましたか。(15)
- 14. コロサイの教会に入り込んだ異端の特徴は何でしたか。(16, 18, 21, 23) その異端の 動機は何でしょうか。(23)
- 15. どうして異端は危ないでしょうか。(18)
- 16. キリスト者はどの様にこの世を支配している法律や権力から開放されますか。(20) キリスト者の自由はどんな性質のものですか。

コロサイ人への手紙 3章

新しい生活の原理(3:1-17)

- 1. キリスト者の救いはどの様なものでしょうか。(1, 3, 4, エペソ 2∶1-10 を参照に)
- 2. キリスト者の生き方や姿勢はどこに向かっていますか。(1,2)
- キリストの再臨の時に何が起こりますか。(4)
- 4. 新しい生き方を可能にするのは何ですか。(3,5,ロ-マ8:13 を参照に)
- 5. 古い生き方はどの様なものでしたか。(5.6.8.9)
- 6. 清めとはどの様なものですか。(9.10)
- 7. キリスト者の救いと清めにおいて文化的、人種的及び身分的な区別には何か意味がありますか。(11)
- 8. キリスト者の個性(自分は誰か)と清めはどんな関係にありますか。(12)
- 9. 他人を赦し合える原動力はどこで見つけられますか。(13)
- 10. 愛はどの様な性質を持っていますか。(14)
- 11. 感情をコントロールするためにどの様なキリストの働きが必要ですか。(15, ピリピ4:6-9 を参照に)
- 12. 教会の礼拝と信徒の交わりはどうあるべきでしょうか。(16)
- 13. 働きは誰のためにすべきですか。(17.23)

具体的な実践(3:18-4:1)

14. キリスト者の家庭はどうであるべきでしょうか。(18-21)

- 15. 雇用関係においてキリスト者はどの様な動機を持って働かなければなりませんか。 (22,23,24,4:1)
- 16. 働きの報いは何ですか。(24)
- 17. 私たちの主はどんなお方ですか。(25) それは職場での上司と部下の関係にどの様な意味を持っていますか。(25,4:1)

コロサイ人への手紙 4章

祈り (4:2-6)

- 1. 祈りには何が必要です。(2,12)
- 2. 祈りとみ言葉の奉仕にはどの様な関係がありますか。(3,4)
- 3. 未信者の人たちにどの様に振る舞うべきでしょうか。(5,6)
- 4. 機会を十分に活かすとはどういう意味でしょうか。(5)

10. 消息と最後のあいさつ(4:7-18)

- 5. キリスト者はお互いをどう評価すべきでしょうか。(7,9,10,11,12,14)
- 6. 情報交換は何故大事でしょうか。(8,9,18)
- 7. 新約聖書を読むのはどうして大切ですか。(16)
- 8. 牧会者の務めはどの様な性質を持っていますか。(17)